

第205回
定例探鳥会

日時：2004年1月11日(日) 天候：晴れ
コース：高来神社 大堂 浅間山 湘南平

今朝は寒い日となりましたが、今年最初の探鳥会とあって参加者36名とたくさんの参加でにぎわいました。

今日は珍しく大堂の南面の暗い林の中で、クロジをしっかりと見ることが出来ました。それも3羽。この探鳥会では観察されることは少ないのですが、久しぶりに渋いクロジのを見て大満足です。ところがなぜか野良猫がいて、このクロジを狙ってしばらく周辺をウロウロしていました。浅間山では珍しくコジュケイの鳴き声がしていましたが、まだまだ春は先ですね。湘南平まで来るとだいぶ暖かくなりました。上空にはオオタカ2羽、トビ、ハイタカクラスのタカ1羽とタカのオンパレード。アスレチックの場所ではジョウビタキや10数羽のシメの群れが木々を飛びまわり、の識別などゆっくり楽しみました。

ソウシチョウは相変わらず観察されています。

参加者		参加人数 36名 (敬称略)				
1. 鈴木 逸子	2. 八木 正	3. 吉田 敬一	4. 福田 適	5. 瀬尾 隆		
6. 下倉 紘一	7. 山田 文則	8. 南 博	9. 南 那津子	10. 小野 肇		
11. 鈴野 嘉久	12. 赤井 啓吾	13. 紺 龍彦	14. 木田 ハマ	15. 片倉 暹		
16. 沢田 興三	17. 松下 弓子	18. 大谷 秋代	19. 大谷 道男	20. 国友 昭男		
21. 山下 勝司	22. 別所 三郎	23. 大坂 英樹	24. 吉尾 孝	25. 室野 義晴		
26. 古賀 勝秋	27. 清水 哲子	28. 伊藤 武雄	29. 松本 鈴子	30. 加藤 卓也		
31. (田端 裕)	32. (西ヶ谷 修一)	33. (岩佐 昌夫)	34. (内山 規矩雄)	35. (金子 典芳)		
36. (斎藤 常實)						

見聞きした鳥		種類数 29種 (ドバトを含む)				
1. トビ	2. オオタカ	3. ノスリ	4. ハイタカ SP	5. コジュケイ		
6. キジバト	7. (ドバト)	8. アオゲラ	9. コゲラ	10. ハクセキレイ		
11. ヒヨドリ	12. モズ	13. ジョウビタキ	14. シロハラ	15. ツグミ		
16. ウグイス	17. ヤマガラ	18. シジュウカラ	19. メジロ	20. カシラダカ		
21. アオジ	22. クロジ	23. カワラヒワ	24. イカル	25. シメ		
26. スズメ	27. ハシボソガラス	28. ハシブトガラス	29. (ソウシチョウ)			

ガン・カモ一斉調査 by nisigaya

調査地:花水川(平塚大橋～花水橋)

2004年度 調査日:1月17日

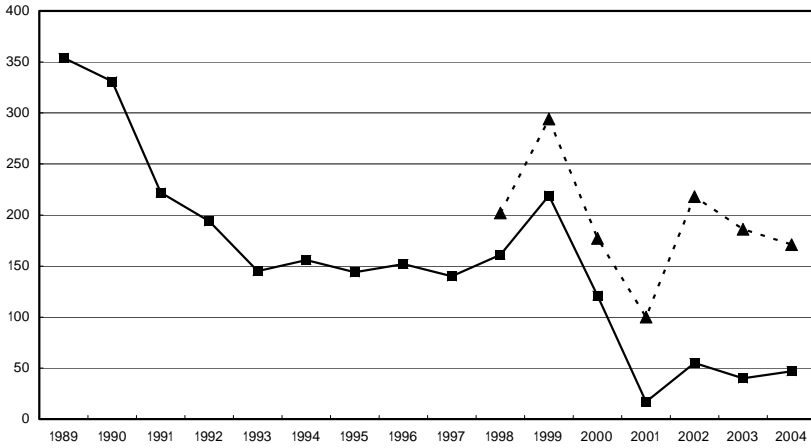
年度	マガモ	カルガモ	コガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ヨシガモ	アメリカドリ	計
1989	3	43	183	32	47	45	0	1	354
1990	5	51	172	16	44	43	0	0	331
1991	7	33	145	12	10	15	0	0	222
1992	7	31	147	5	2	2	0	0	194
1993	10	35	98	2	0	0	0	0	145
1994	7	27	120	0	2	0	0	0	156
1995	7	18	117	0	1	1	0	0	144
1996	2	17	132	0	0	1	0	0	152
1997	8	58	72	0	0	2	0	0	140
1998	6	23	130	0	2	0	0	0	161
1999	10	9	200	0	0	0	0	0	219
2000	14	16	91	0	0	0	0	0	121
2001	0	2	15	0	0	0	0	0	17
2002	9	2	42	0	1	1	0	0	55
2003	7	8	25	0	0	0	0	0	40
2004	4	21	21	0	0	0	1	0	47

調査地:渋田川(平塚大橋～大縄橋)

2004年度 調査日:1月17日

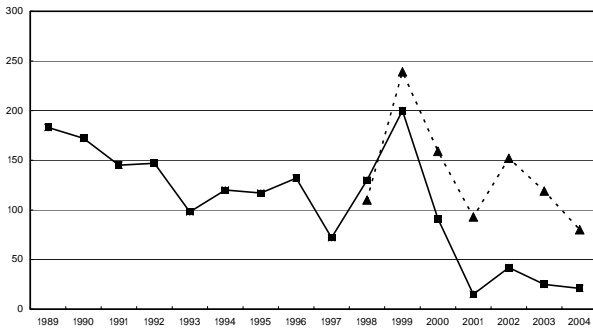
年度	マガモ	カルガモ	コガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ヨシガモ	アメリカドリ	計
1998	8	82	110	0	0	0	0	2	202
1999	2	51	239	2	0	0	0	0	294
2000	0	18	159	0	0	0	0	0	177
2001	0	4	93	3	0	0	0	0	100
2002	1	45	152	20	0	0	0	0	218
2003	10	40	119	17	0	0	0	0	186
2004	7	70	80	14	0	0	0	0	171

ガンカモ調査 - 総観察数の変化

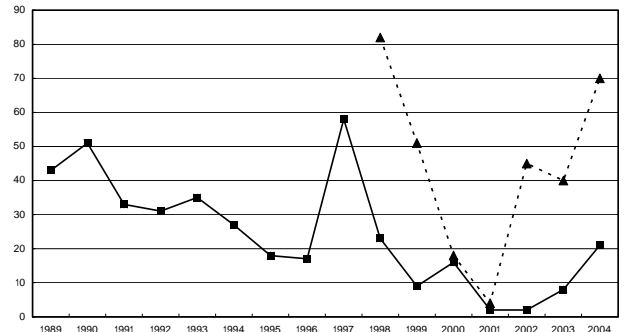


グラフの直線は花水川、点線は渋田川です。両川とも1999年以降の減少が目立ちます。カモ全体のグラフとコガモのグラフの形がよく似ており、コガモの数の減ったことが全体数の変動に大きく影響しています。

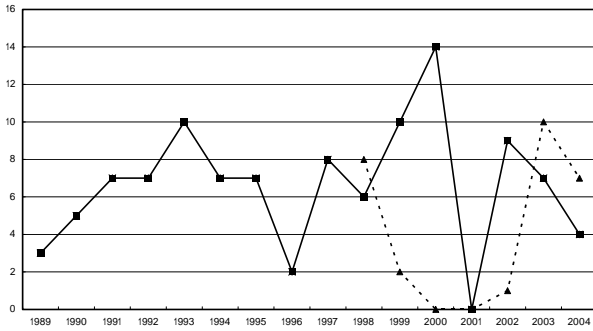
コガモ



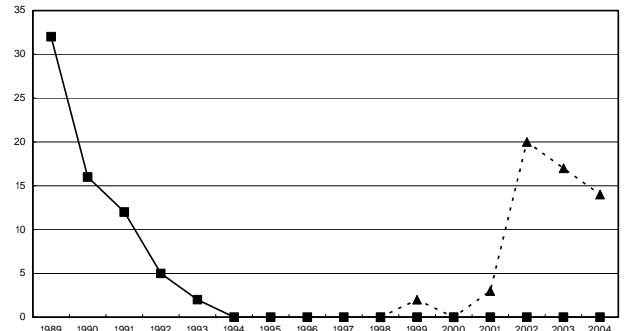
カルガモ



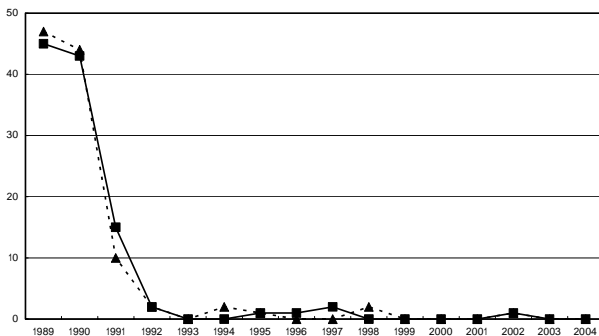
マガモ



ヒドリガモ



花水川のハシビロガモとオナガガモ



マガモは年により変化は見られますが、減ってきているようにはみえません。ヒドリガモは花水川では見られなくなってきましたが、渋田川への飛来数が多くなってきています。花水川ではハシビロガモとオナガガモがまったく見られなくなってしまいました。

【お知らせ】

2月の各種行事予定

- 2月5日(木) 10:30～12:00 南原小学校探鳥会
2月11日(水・祭日) 9:00～12:00 ガールスカウト探鳥会(花水橋平塚側に9時集合)
2月18日(水)・20日(金) 9:45～12:00 桜ヶ丘幼稚園探鳥会(幼稚園前集合)
2月20日(金) 14:00～16:00 平塚市長との『学びトーク』(ひらつか市民活動センター)
2月21日(土) 9:00～12:00 大磯町生涯教育館・花水川の野鳥観察会
2月21日(土) 13:30～16:30 『海から川や森を見る』(平塚市民活動センター)
こまたんもアオバトについて報告します。

ウィークデイの観察会が多くなっています。望遠鏡を持ちの方の応援をお願いします。
2月20日(金)と21日(土)の平塚市民活動センターでの行事は参加自由です。大勢の方の参加をお待ちしています。

定例カウント調査

- 吉沢 & 土屋 2004年3月6日(第一土曜日)
生沢・鷹取山 2004年3月13日(第二土曜日)
午前7時に、高麗ハイツとなりの駐車場(青空市場)に集合。午前中に解散。雨天中止

問い合わせ・連絡先

岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

鳥 報

こまたんメンバーのフィールドでの観察記録から主なものをご紹介します。

アオバト ... 1/10 京都御苑・九条邸跡の高木に27羽がとまっていた(こまたん大阪支援隊・小山さん)

アオバトの羽 ... 1/10 鷹取山(2ヶ所)、1/12 逗子の森 いずれも新鮮な羽で、越冬している証拠

ノビタキ : 1/3 小野さんが酒匂川のJR鉄橋付近で正体不明の鳥を見つけ写真を撮影した。

こまたんメールで推理が盛んに行われ、サバクピタキにまとまりかけたが、その後の多くの目撃情報や新たな写真からノビタキであることが判明した。平塚博物館の浜口さんからもノビタキでしょうとのコメントが届きました。神奈川でのノビタキの越冬は非常に珍しい。

ヨシガモ ... 1/14 1羽、花水川。見つけた当初はエクリプスに近い羽だったために種類が特定できなかったが、1週間後にははっきりとヨシガモであることが確認できた。花水川では初記録。

次回の定例探鳥会は2004年3月14日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第204号 / 2月号 発行所:こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www2u.biglobe.ne.jp/komatan/>
日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>